

子育て訪問サポーター 養成講座

子育て訪問サポーターは、初めて親になって家事や子育てが大変な家庭を訪問して、一緒に家事やお子さんのお世話をしたり、育児不安が少しでもやわらぐように悩みを聞いたりする活動を行います。

瑞穂市での活動に協力いただける方は、ぜひ今回の講座にご参加下さい。
※裏面の Q&A もご参照下さい。



【研修の日程と内容】

	日程	時間	内容
①	2022年 1/25 (火)	9:30~10:50	養育支援訪問事業とは・虐待の現状と対策 瑞穂市の子育て支援施策 (瑞穂市 福祉事務所)
		11:00~12:00	訪問支援の原理と信条 (相浦 良子)
			昼食
		13:00~15:00	愛着形成と脳の発達 (相浦 良子)
②	1/27 (木)	9:30~12:00	育児期女性の身体と心~特に栄養との関連から~ (医師 広瀬玲子氏)
			昼食
		13:00~16:00	話の聴き方講座~耳を傾けて聴いてみよう~ (傾聴の会・岐阜 主宰 子安 崇雄氏)
③	1/31 (月)	10:00~12:00	親の現状と乳幼児の発達 (助産師 吉良光代氏)
			昼食
		13:00~16:00	家庭に入る時のポイント・交流とロールプレイ (相浦 良子)

【会場】瑞穂市 総合センター 会議室

【参加費】無料 ※昼食は、各自ご持参ください。 【定員】20名

【問合せ・申込み先】

NPO 法人キッズスクエア瑞穂 TEL/FAX 058-326-2236 または、Email kids.sq@dream.com

※参加希望の方は、下記の内容を明記の上、FAX またはメールで申込み下さい。

子育て訪問サポーター 養成講座 参加申込書

お名前	生年月日	住所
		〒
連絡先電話番号	資格をお持ちの方(○をつけて下さい)	
	保育士 看護師 保健師 助産師 その他()	
現在子育て支援に関わる活動をしていましたらご記入ください		

Q&A

Q1,瑞穂市在住でなくても参加はできますか？ また、年齢の条件はありますか？

A, 瑞穂市の方でなくても OK です。年齢の条件はありません。

Q2,全日程の参加が必要ですか？

A, 全日程の参加をお願いします。

Q3,研修を受けたら必ず活動しなくていけませんか？

A, 研修を受けていただいた方は、できるだけ訪問サポーターとして登録していただきます。

しかし、サポーターの都合や、依頼件数の関係もあるので、登録されたからといってすぐに活動をしていただく

わけではありません。

Q4,訪問の依頼を断ることはできますか？

A, 訪問担当者は事前に相談して決めますので、無理だと思える場合は断っていただいて大丈夫です。

Q5,訪問支援活動は、無報酬ですか？

A, 一定の報酬があります。

Q6,活動の頻度は？

A, 支援の必要なお家庭を担当していただいた場合、訪問活動の頻度は、週1回～月1回程度と考えています。毎日続けてあるような活動ではありません。

Q7,訪問サポーターをサポートする体制を教えてください。

A, 訪問に行く前に、訪問するご家庭についてのケース会に参加していただき、サポートする内容について打合せをします。訪問していただいた後、もし困った事などがありましたら、キッズスクエア瑞穂のスタッフ、瑞穂市の保健師、子ども支援課の担当者等に報告していただいて、その後どうしていくかを相談して次の訪問の準備をしていただきます。また、ひとつのご家庭を 2 人の訪問サポーターで担当する形にして、問題を1人で抱え込むことのないようにサポート体制をつくっていきます。

Q8,保育士や保健師の資格もないし、子育てに関わる研修や活動の経験が全くありませんがいいですか？

A, 資格はなくても大丈夫です。しかし、子育て支援員やファミサポの提供会員としての活動経験などがあるといいです。経験のない方は、今後実施される研修等をご案内しますので受講をお願いします。

養育支援訪問事業とは…

養育支援が特に必要であると判断した家庭に対し、研修を受けた子育て訪問員がその居宅を訪問し、養育に関する指導、助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保することを目的とします。

※厚生労働省 養育支援訪問事業ガイドライン参照

